

組立の目安
15分~

PC ブースデスクⅡ 組立説明書

Z-SHPCB2-70NA (WH, DB2), Z-SHPCB2-70ADNA (WH, DB2), Z-SHPCB2-OPBPWH (BPDB2, NA-BP)

単体使い背板なし 3~4ページ	単体使い背板あり 5~6ページ	2台以上増連背板なし 7~8ページ	2台以上増連背板あり 9~10ページ	後日増連 11~15ページ

部材一覧

お買い上げ頂きありがとうございます。部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合はお手数ですが部品名と合わせてご連絡ください。

単体でご使用の場合

① 左側板 ×1	② 右側板 ×1	③ 天板 ×1	④ 幕板 ×1
⑤ L字金具 ×2	⑥ ビス ×4	⑦ 41 ジョイントシャフト ×10	⑧ 穴隠しシール ×4

増連 1台分

⑨ 増連側板 ×1	⑩ 天板 ×1	⑪ 幕板 ×1	オプション背板	
			⑫ 背板 ×1	
⑬ L字金具 ×2	⑭ ビス ×4	⑮ 41 ジョイントシャフト ×10	⑯ 穴隠しシール ×4	⑰ 41 ジョイントシャフト ×4

重要 ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

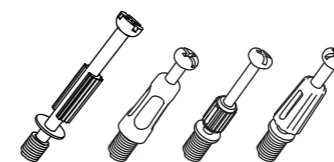
本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

1. ジョイントシャフトの取り付け

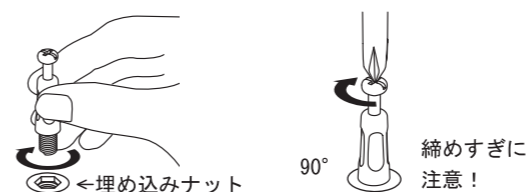
※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

ジョイントシャフト

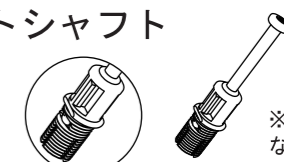
※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、使用上問題ございません。



ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。

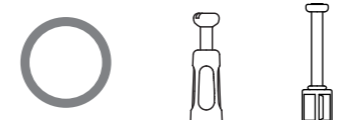
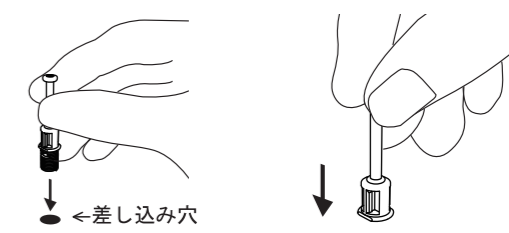


差込ジョイントシャフト



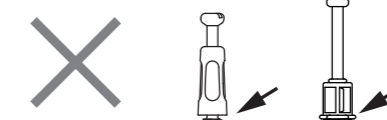
※差込部が樹脂製になっています。

ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。隙間が無いように最後まで差し込んでください。



適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



最後まで入っていない

抜けや歪みの原因となります。



締めすぎ・差し込みすぎ

ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。

2. ジョイントシャフトの挿入

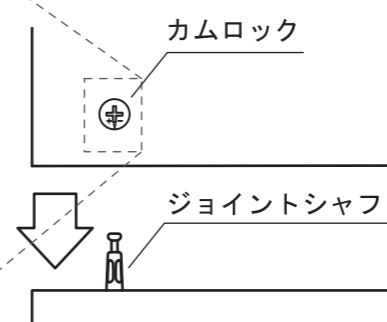
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには+又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。



この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。



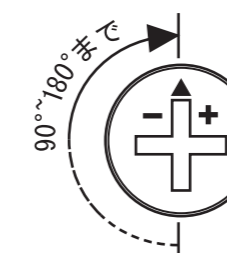
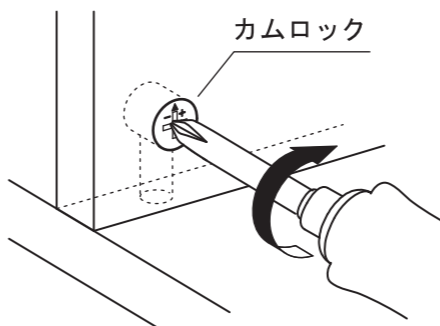
適切な差し込み



隙間が空いている
正常に固定できません。

3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°~180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。



正常な締め付け



締めすぎ
無理に回すと破損の原因となります

(1) 単体使い背板なし 組立説明書

1 ①左側板、②右側板、③天板に④41 ジョイントシャフトを取り付けます。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

①左側板 ④41 ジョイントシャフト
 ※埋込みナット ③天板 ②右側板

2 ①で取り付けした③天板の④41 ジョイントシャフトと⑤幕板の横穴を合わせて差し込みます。

ジョイントシャフト
 差し込み口に、矢印が
 向いているか確認
 ください。

⑤幕板 ③

3 ⑤幕板のカムロックを回し締め付けてください。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

90度から180度回すと
 締め付けられます。

カムロック

4 ①で取り付けした①左側板の④41 ジョイントシャフトと⑤幕板③天板の横穴を合わせて差し込みます。その後、カムロックを回し締め付けてください。

2・3で取り付けした
 天板・幕板

5 ②右側板の④41 ジョイントシャフトを⑥幕板
 ③天板の横穴を合わせて差し込み、
 カムロックを回して締め付けてください。

⑥幕板 ④41 ジョイントシャフト ③天板 ⑤幕板 ④41 ジョイントシャフト ③天板

4で取り付けした
 天板・幕板

締め付け終わったら、静かに起こします。
 この時、必ず2人以上で作業して下さい。

6 ⑦L字金具を、下図のように2ヶ所に
 取り付けください。

⑦L字金具

裏から見た図

⑧ビス

7 ■オプション背板ご使用でない場合は、穴隠しシールをご使用ください。
 ■ご使用前にレベルアジャスターで全体の高さを調整してください。
 ■最後に全てのカムロックやビスを確認し、
 ゆるんでいたら締め直してください。

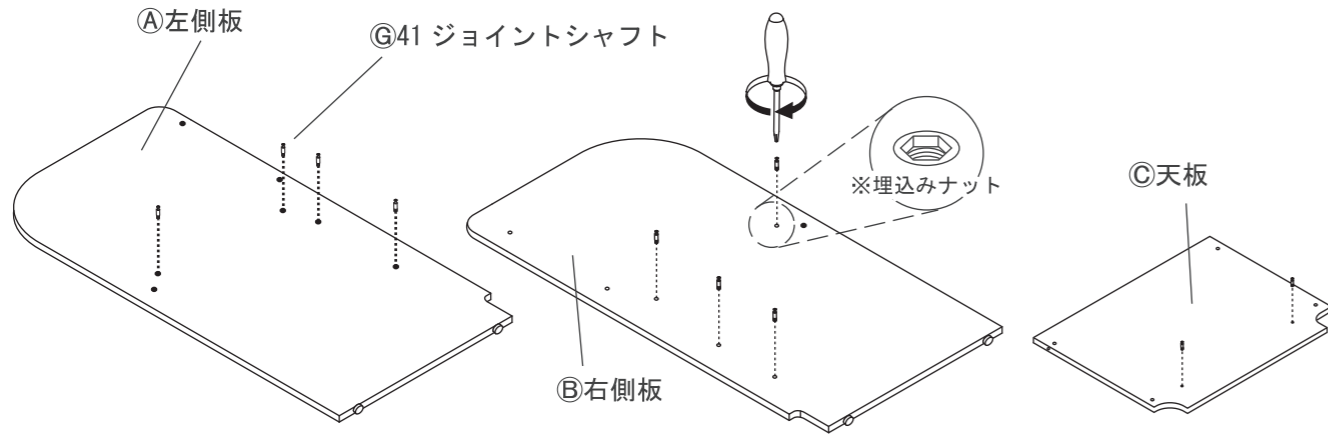
⑧穴隠しシール

穴隠しシール

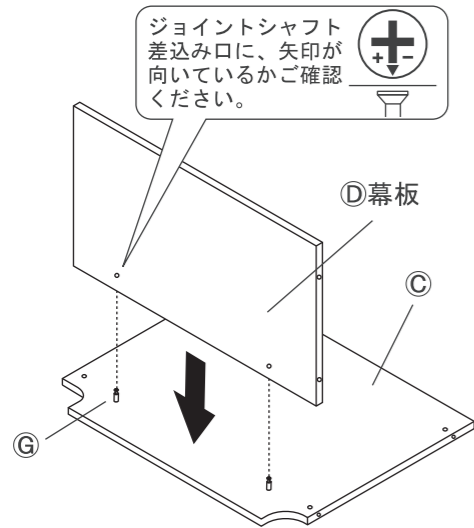
上がる 下がる
 レベルアジャスター

(2) 単体使い背板あり 組立説明書

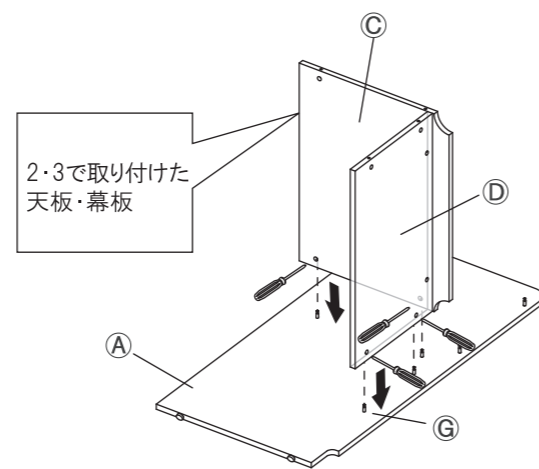
- 1** ①左側板、②右側板、③天板に④41 ジョイントシャフトを取り付けます。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



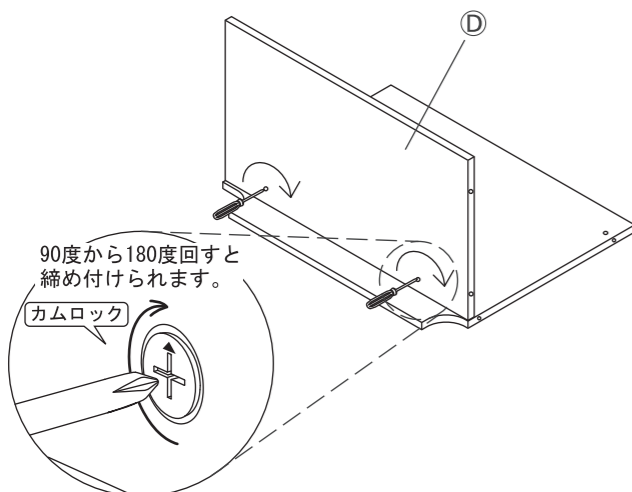
- 2** ①で取り付けした③天板の④41 ジョイントシャフトと⑤幕板の横穴を合わせて差し込みます。



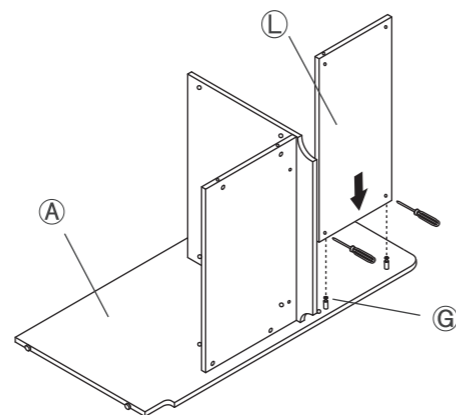
- 4** ①で取り付けした①左側板の
④41 ジョイントシャフトと⑤幕板③天板の
横穴を合わせて差し込みます。
その後、カムロックを回し締め付けてください。



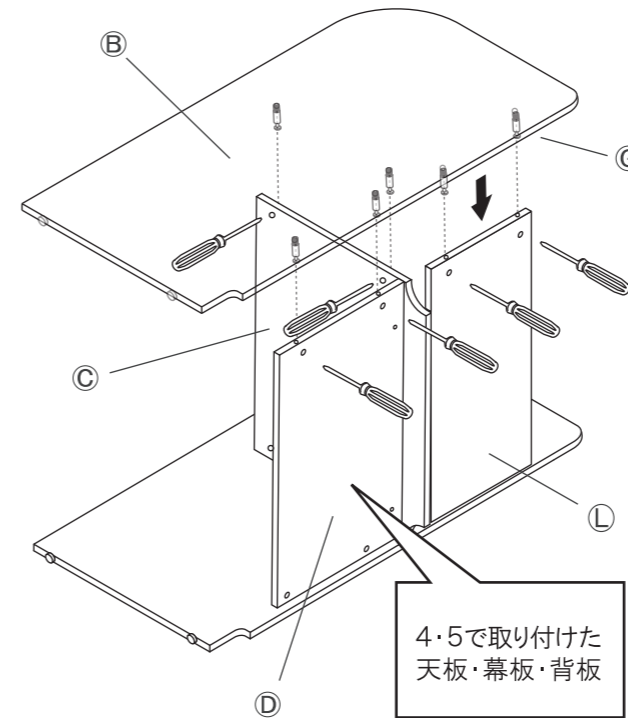
- 3** ⑤幕板のカムロックを回し締め付けてください。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロック
の正しい締め付け方法」をご参照ください。



- 5** ①で取り付けした①左側板の
④41 ジョイントシャフトと⑥背板の横穴を
合わせて差し込み、カムロックを回して
締め付けてください。

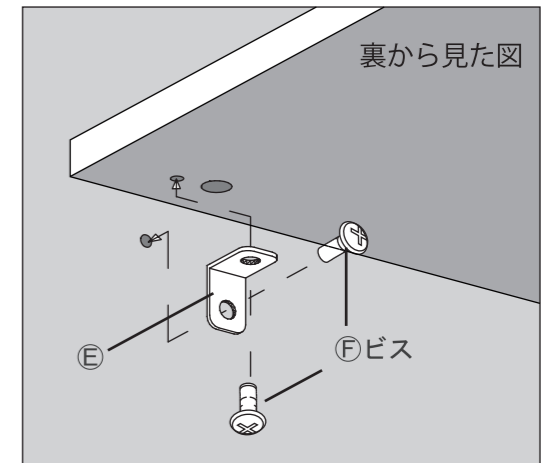
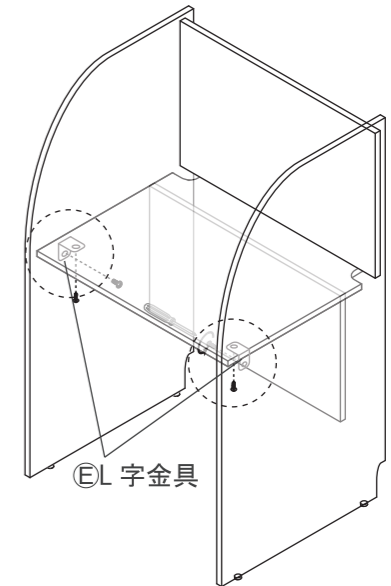


- 6** ②右側板の④41 ジョイントシャフトを⑤幕板、
③天板、⑦背板の横穴を合わせて差し込み、
カムロックを回して締め付けてください。

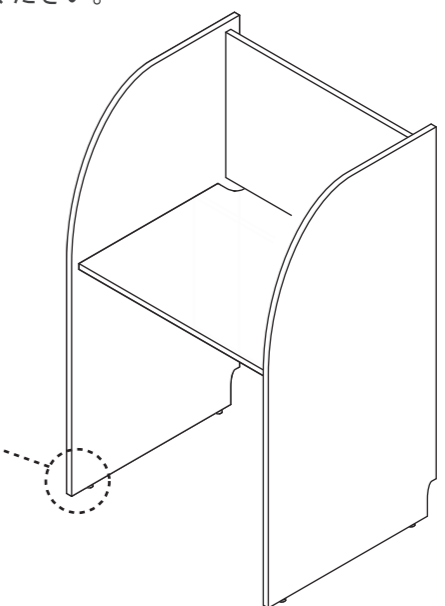
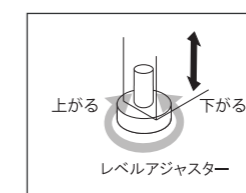


締め付け終わったら、静かに起こします。
この時、必ず2人以上で作業して下さい。

- 7** ⑧L字金具を、下図のように2ヶ所に
取り付けください。



- 8** ■ご使用前にレベルアジャスターで全体の高さを調整してください。
 ■最後に全てのカムロックやビスを確認し、
ゆるんでいたら締め直してください。



(3) 2台以上増連背板なし 組立説明書

1 ①増連側板、②右側板、③増連側板、④⑤天板に⑥41 ジョイントシャフトを取り付けます。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

増連側板は両面穴があります

プースの個数分取付があります。

2 ①で取り付けした④⑤天板の⑥41 ジョイントシャフトと⑦⑧幕板の横穴を合わせて差し込みます。

ジョイントシャフト差し込み口に、矢印が向いているかご確認ください。

4 ②右側板の⑥41 ジョイントシャフトを ②③で取り付けした⑦幕板、④天板の横穴に差し込みます。その後、カムロックを回し締め付けてください。

2・3で取り付けした天板・幕板

3 ⑦⑧幕板のカムロックを回し締め付けてください。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

90度から180度回すと締め付けられます。

必要なプースの数だけ組立めます。

5 ①増連側板の⑥41 ジョイントシャフトを ②③で取り付けした⑧幕板、④天板の横穴に差し込みます。その後、カムロックを回し締め付けてください。

2・3で取り付けした天板・幕板

3台以上増連でご使用の場合、2～6を必要分だけ繰り返して下さい。(プースを立てた状態で組立て下さい)

6 ⑤で取り付けした①増連側板の⑥41 ジョイントシャフトに、④で組み付けた⑨幕板、④天板を差し込み、カムロックを回して締め付けてください。必要なプースの数だけ連結してください。

4で取り付けした天板・幕板・右側板

5で取り付けした天板・幕板増連側板

8 ⑩L字金具を、下図のように1プースあたり2ヶ所にづつ取り付けください。

裏から見た図

7 ⑥で必要なプースの数だけ連結したら、最後に側板を図のように取り付け、カムロックを回して締め付けてください。

⑩穴隠しシール

9 ■オプション背板ご使用でない場合は、⑪穴隠しシールをご使用ください。
 ■ご使用前にレベルアジャスターで全体の高さを調整してください。
 ■最後に全てのカムロックやビスを確認し、ゆるんでいたら締め直してください。

レベルアジャスター

(4) 2台以上増連背板有り 組立説明書

1 ①左側板、②右側板、①増連側板、③天板に④G41 ジョイントシャフトを取り付けます。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

増連側板は両面穴があります

プースの個数分取付があります。

※埋込みナット

④G41 ジョイントシャフト

③天板

①増連側板

②右側板

①左側板

2 ①で取り付けした③天板の④G41 ジョイントシャフトと⑤D幕板の横穴を合わせて差し込みます。

ジョイントシャフト差し込み口に、矢印が向いているかご確認ください。

⑤D、K幕板

③天板

④G41 ジョイントシャフト

4 ②右側板の④G41 ジョイントシャフトを②2③で取り付けした⑤D幕板、③天板の横穴に合わせて差し込みます。その後、カムロックを回し締め付けてください。

②2③で取り付けした天板・幕板

④G41 ジョイントシャフト

⑤D幕板

③天板

②右側板

3 ⑤D幕板のカムロックを回し締め付けてください。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

90度から180度回すと締め付けられます。

カムロック

必要なプースの数だけ組立てます。

5 ④で取り付けした②右側板を⑥L背板へ差し込みます。その後、カムロックを回して締め付けてください。

⑥L背板

②右側板

3台以上増連でご使用の場合、2~7を必要分だけを繰り返して下さい。(プースを立てた状態で組立して下さい)

6 増連側板の④G41 ジョイントシャフトと③で取り付けした⑥K幕板、③天板⑥L背板の横穴を合わせて差し込み、カムロックを回して締め付けてください。

⑥L背板

⑥K幕板

④G41 ジョイントシャフト

③天板

①増連側板

7 ⑥で取り付けした①増連側板の④G41 ジョイントシャフトに、⑤で組み付けた⑤D幕板、③天板、⑥L背板を差し込み、カムロックを回して締め付けてください。必要なプースの数だけ連結してください。

⑤で取り付けした天板・幕板
右側板・背板

⑥で取り付けした天板・幕板
増連側板・背板

④G41 ジョイントシャフト

⑤D幕板

③天板

⑥L背板

①増連側板

8 ⑦で必要なプースの数だけ連結したら、最後に①左側板を図のように取り付け、カムロックを回して締め付けてください。

⑦で取り付けした天板・幕板・側板

①左側板

④G41 ジョイントシャフト

⑥K幕板

③天板

①増連側板

9 ⑥L字金具を、下図のように1プースあたり2ヶ所にづつ取り付けください。

⑥L字金具

4で取り付けした天板・幕板・右側板

裏から見た図

⑥L字金具

⑦ビス

10 ■ご使用前にレベルアジャスターで全体の高さを調整してください。
 ■最後に全てのカムロックやビスを確認し、ゆるんでいたら締め直してください。

上がる 下がる

レベルアジャスター

(5) 後日増連 組立説明書

これは1台のみの増設の場合です。2台以上増設する場合は4~7を増設する分だけ繰り返して下さい。

1 ①増連側板④天板に⑥41 ジョイントシャフトを取り付けます。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

2 ご使用中の PC ブース
 左側の金具を外し、
 (1) ~ (4) のカムロック
 を緩めてください。

4 ①で取り付けした④天板の⑥41 ジョイントシャフト
 と⑫幕板の横穴を合わせて差し込みます。

3 ①左側板から③天板、④幕板、⑤右側板を取り外し
 てください。取り外した後、床に寝かせて置いて
 ください。

5 ⑫幕板のカムロックを回し締め付けてください。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロック
 の正しい締め付け方法」をご参照ください。

6 ①増連側板の⑥41 ジョイントシャフトと⑤で取り
 付けた⑫幕板、④天板の横穴を合わせて差し込み、
 カムロックを回して締め付けてください。

9 ⑬L字金具を、下図のように3ヶ所に
 取り付けください。

7 ⑥で取り付けした①増連側板の⑥41 ジョイント
 シャフトに、③で取り外した④幕板、③天板の
 横穴を合わせて差し込み、カムロックを回して
 締め付けてください。

8 ③で取り付けした①左側板を下図のように差し込
 んで、カムロックを回して締め付けてください。

10 ■ご使用前にレベルアジャスターで全体の高さを
 を調整してください。
 ■最後に全てのカムロックやビスを確認し、
 ゆるんでいたら締め直してください。

取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりにしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承くださいますようお願いいたします。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



▲腰掛けない

▲高温を避ける

電動ドライバーの使用厳禁

指はさみ注意

ねじを十分に締め付ける

プラスドライバー必要

2人以上で組立

布の上で組立

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿度の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色、変形する場合があります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き取り、そのあと乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

＜品質表示＞

外形寸法 (mm)	幅	奥行	高さ
Z-SHPCB2-70NA (WH, DB2)	736	600	1200
Z-SHPCB2-70ADNA (WH, DB2)	718	600	1200
Z-SHPCB2-0PBPHW (BPD2, NA-BP)			

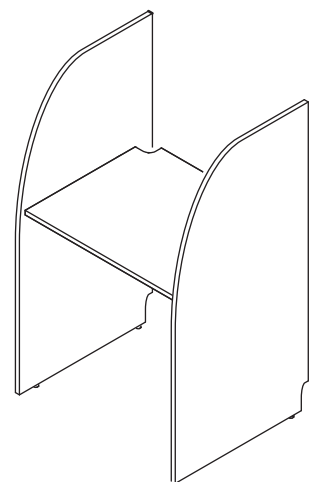
耐荷重 (均等荷重)	
天板	約 50kg
材質	
甲板の表面材	合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)

アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208

商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に長くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。



チェック項目

- 品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。
- 本体に破損や変色・変形は見当たらないか**
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
 - カムロックは正常に締め付けられているか**
…別項「カムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。
 - 側板・天板・幕板・背板に隙間はないか**
…カムロックとジョイントシャフトが正常に締め付けられているかをご確認ください。
 - 完成図との相違は見当たらないか**
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日-金曜日(祝日を除く) AM9:00~PM5:00 アール・エフ・ヤマカワ株式会社 お客様相談室		<p style="font-size: 24px; font-weight: bold;">☎0120-204-208</p> <p style="font-size: 24px; font-weight: bold;">FAX 059-256-5333</p>
申込番号		
品名	PC ブースデスク II	
商品番号		
お買上日	年 月 日	
お買上サイト名		